

産業応用フォーラム 開催のご案内

「公共施設におけるヒューマンインタフェースの課題と今後の展望」

【概要】 「公共施設におけるヒューマンインタフェース技術調査専門委員会」(設置期間:2009年1月～2010年12月)は、上下水道プラントの運転管理で使われる計算機システムを対象に、そのヒューマンインタフェース(HI)機能の課題と今後のあるべき姿を探る為、国内の上下水道事業体を対象にアンケート調査を実施し、約150件のアンケート回答の分析よりHIの課題の抽出を行いました。課題の抽出では、(1)主たるシステムである監視制御システムの画面・操作性の課題、に加えて、(2)画面の設計・製作・変更段階での課題、(3)広域統合・事故対応・地球温暖化対策等の上下水道を取り巻く新しい事業環境への対応に関する課題等を中心として、これら課題の解決策を提言としてまとめました。本フォーラムでその内容をご紹介します。

【日時・場所】 2011年6月20日(月)13:30～17:00 電気学会 市ヶ谷本部会議室

電話: 03-3221-7312 〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 HOMAT HORIZONビル8階

JR 総武線(中央線各駅停車)市ヶ谷駅下車、徒歩2分

地図は <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/31-doc-honb/map.pdf> にございます。

【予定プログラム】

- | | | |
|--------------|-----------------------|-------------------------------------|
| ①13:30～13:40 | 開会挨拶 | 公共施設技術委員会 |
| ②13:40～13:55 | 活動概要、総論 | 仲谷 善雄(立命館大学) |
| ③13:55～14:30 | 平常時の監視制御システムの使い勝手 | 鈴木 基之(日水コソ)、
村山 洋明(神奈川県内広域水道企業団) |
| ④14:30～14:50 | 異常時、緊急時の監視制御システムの使い勝手 | 大森 由明(東京都下水道局)、寺西 博宣(東芝) |
| ⑤14:50～15:25 | 事業環境の変化への対応 | 内田 栄一(東京都水道局)、 搦 正行(明電舎) |
| ⑥15:25～15:35 | 休憩 | |
| ⑦15:35～15:55 | ITを活用した新しいシステム | 芦澤 謙司(横浜市環境創造局)、小島 博(メタウォーター) |
| ⑧15:55～16:30 | 課題と提言 | 谷口 加代子(三菱電機)、渡辺 忠雄(日立製作所) |
| ⑨16:30～16:50 | 監視制御システムの色使い(上水) | 前橋 正次郎(三菱電機) |
| ⑩16:50～17:00 | 閉会挨拶 | 公共施設技術委員会 |
- 司会進行: 進藤 静一(三菱電機)

【テキスト】 電気学会技術報告「公共施設におけるヒューマンインタフェースの課題と今後の展望」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。参加者にはテキスト代が含まれています。

【参加費】 一般会員(正員) ¥5,000(非課税) 非会員 ¥6,000(消費税込)
学生会員(准・学生員) ¥2,500(非課税) 非会員 ¥3,000(消費税込)

【懇親会】 フォーラム終了後、懇親会を行います(有料)。

【申込方法】

ホームページからのお申込みの場合: <http://www.iee.or.jp/forum.html> より申込みをお願いします。

電子メール、または FAX でのお申込みの場合: “産業応用フォーラム「公共施設におけるヒューマンインタフェースの課題と今後の展望」参加申込”と題記し、

会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(電子メール、住所、電話、ファックス)、

テキストの要・不要の別、懇親会参加する・しないの別

をご記入の上、6月8日(水)までに下記へお申し込み下さい。定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

三菱電機(株) 神戸製作所 社会システム第一部 進藤 静一

【メール】 Shindo.Seiichi(at)db.MitsubishiElectric.co.jp ((at)を@に変更)

【電話】 078(682)5803 【fax】 078(682)6462

【参加費支払い方法】 参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

【主催】 電気学会産業応用部門 公共施設技術委員会 (委員長: 佐久間 勝)